

令和元年度 第1回瑞浪市化石博物館協議会

日 時 令和元年6月4日(火)

10時30分～

会 場 瑞浪市化石博物館レクチャールーム

1. 委嘱状交付

2. あいさつ

3. 協議会会長選出

4. 報告事項

- ・平成30年度事業報告について

5. 協議事項

- ・令和元年度事業内容について

6. その他

- ・次回化石博物館協議会の開催時期について

4. 報告事項

平成30年度事業報告

1) 教育普及

①企画展の開催（定期展示会開催事業）

・名 称 平成30年度企画展「ホロタイプこれくしょん」

・期 間 7月14日（土）～9月30日（日）

※期間中入館者：7,613名

②ミニ展示等の開催

・名 称 ミニ展示「半分、青い。」化石たち

・期 間 4月27日（金）～9月30日（日）

※期間中入館者：15,016名

・名 称 ミニ展示「グルグル巻いた化石たち」

・期 間 10月13日（土）～1月27日（日）

※期間中入館者：6,051名

・名 称 ミニ展示「1700万年前の真珠化石～現在によみがえる輝き～」

・期 間 3月9日（土）～開催中

※期間中入館者：1,887名（3月分）

・名 称 出張！瑞浪市化石博物館 in サイエンスワールド

サイエンスワールドと協力し、館内に化石博物館の展示コーナーを設けた。

・期 間 3月2日（土）～4月7日（日）、毎週土日、春休み期間のみ公開

※期間中入館者：8,967名

③講座等の開催

・名 称 みずなみ化石教室（半日コース・一日コース）

開 催 日 毎月第1日曜日・第2日曜日（1～3月は第3日曜日）

半日コースは通年（12回）、一日コースは4～11月（8回）。

・名 称 夏の体験教室～化石マイスター養成編～

開 催 日 7月26日（木）、27日（金）、8月11日（土）

9時30分～15時

講 師 石野 沙季氏 (名古屋大学大学院) : 7月26、27日
 西岡佑一郎氏 (早稲田大学) : 7月26日
 村宮 悠介氏 (深田地質研究所) : 7月27日
 高津 翔平氏 (岐阜県博物館) : 8月11日
 加藤 萌 氏 (名古屋大学大学院) : 8月11日

・名 称 夏の体験教室～化石マイスター認定編～

開 催 日 8月19日 (日) 9時30分～15時30分

講 師 安藤 佑介

・名 称 化石を使った素敵な宝物づくり

開 催 日 5月6日 (日) 9時30分～11時30分、13時～15時

講 師 安藤 佑介

・名 称 恐竜の模型を作ろう (入門編) (応用編)

開 催 日 8月5日 (日)

10時～12時 (入門編)、13時～15時30分 (応用編)

講 師 徳川広和氏 (恐竜模型作家)

④博物館実習生の受け入れ

期 間 7月24日、26日から29日、8月11日 (6日間)

参加者数 1名 : 名城大学

業務内容 収蔵庫の整理、講座の手伝いなど

⑤団体対応

団体名	対応日	人数	内容
日本技術士会中部本部	4月8日 (日)	9名	展示解説・化石採集指導
国際棘皮動物学会議	6月2日 (土)	16名	標本閲覧、地層見学案内
碧南海浜水族館	6月3日 (日)	39名	展示解説・化石採集指導
東浦町教育委員会 子ども化石発掘体験教室	7月26日 (木)	32名	化石採集指導
たじみエコカレッジ	8月3日 (土)	8名	展示解説・化石採集指導
岐阜市科学館	9月17日 (月)	40名	展示解説・化石採集指導
近畿地学会	9月23日 (日)	10名	展示解説・化石採集指導
高浜市	11月11日 (日)	30名	展示解説
あいんしゅたいん	11月11日 (日)	50名	展示解説・化石採集指導

⑥学校との連携 ※太字が市内学校

学校等団体名	対応日	人数	内容等
金城学院大学	7月8日(日)	6名	展示解説・地層見学
名古屋市立向陽高校	8月21日(火)	28名	展示解説・化石採集等
名古屋大学博物館	9月18日(火)	12名	学芸員実習(化石採集)
岐阜県教員研修	10月6日(金)	7名	化石採集、化石の鑑定指導
土岐小学校	10月10日(水)	約50名	地層観察、化石の講義
釜戸小学校	10月10日(水)	約30名	地層観察、化石の講義
瑞浪小学校	10月17日(水)	約150名	化石採集
釜戸小学校	10月17日(水)		ボーリングコア貸出し
愛知県立大府東高校	10月21日(日)	19名	展示解説・化石採集
明世小学校	11月6日(火)	21名	展示解説・ミニ講義
山岡小学校	11月8日(木)	33名	展示解説・化石採集
多治見市教育委員会中 学校理科部会	2月1日(金)	23名	展示解説・化石採集・授業の 進め方の講義
瑞浪中学校	3月12日(火)	約120名	出張授業

⑦出張講座

- ・名古屋大学博物館講演会：7月7日(土)、名古屋大学博物館
- ・みずなみかたりべの会講座：10月13日(土)、文化センター
- ・おもしろ科学館、レプリカ作り：11月10日(土)、瑞浪市民体育館
- ・アンモナイトの化石を復元しよう：12月16日(日)、サイエンスワールド
- ・岐阜県博物館講演会：1月13日(日)、岐阜県博物館
- ・下仁田自然学校普及講演会：3月9日(土)、下仁田町公民館

⑧資料の貸し出し

- ・名古屋大学博物館：「カニコレ ‘18 ～カニのハサミは使いよう～」
5月29日から10月20日、カニ化石9点
- ・長野市立博物館：「海の王者 クジラ」
7月5日から9月12日、イサナセタス頭骨など6点
- ・岐阜県博物館：「化石が語る繁栄と絶滅～瑞浪層群の哺乳類化石～」
11月6日から2月5日、イサナセタス頭骨等36点
- ・中島醸造：ウソシジミ化石1点

2) 資料の充実と調査・研究

①資料の寄贈

下記の方々から博物館・市への化石資料の寄贈があった。

個人名・所在	点数	資料の内容
清水克己・岐阜市（故人）	20点	金生山産ペタロドゥス（古生代のサメ）、 高山市産三葉虫、可児市産魚類など
遠山英俊・市内土岐町	3点	土岐町産材化石（珪化木）
岸本眞五・兵庫県姫路市	11点	淡路島産カニ・エビ化石
水野有郎・市内山田町	1点	カナダ産アンモナイト

②調査・収集・研究（化石資料調査収集事業）

（1）調査・収集

- ・鹿児島県薩摩川内市（甕島）：白亜紀の貝、カニ化石

8月6日から9日にかけて鹿児島県の甕島列島を調査し、白亜紀の貝、カニ化石約20点を採取した。

（2）研究

1. 学芸員の研究テーマ

- ・瑞浪北中学校工事現場から産出したクジラ類化石の活用に関する研究
（担当：安藤、群馬県立自然史博物館との共同研究、平成30年度完了）
- ・九州の新生界産カニ化石の研究（担当：安藤、継続中、一部論文投稿）
- ・生命の樹プロジェクト—十脚類、全群の系統解析に関わる共同研究
（担当：柄沢、アメリカ研究者チームとの共同研究）

2. 古生物データベースの更新（資料検索システム管理経費）

ボランティアの協力により、インターネットで館蔵資料を検索・閲覧できる古生物データベースのデータ更新、標本整理を継続している。現在、4,260点の標本が登録され、その一部はホームページで公開している。

3. 化石博物館研究報告の発行（定期研究報告発行事業）

平成31年3月15日に45号を出版予定した。学術論文10編（うち和文2編、欧文8編）が収録されている。

4. 資料閲覧等研究の協力

- ・加瀬友喜（神奈川大学理学部）：高知県産貝化石の調査。
- ・吉岡 翼（富山市科学博物館）：富山県産貝化石の調査。
- ・名古屋市立向陽高校国際科学科：北中学校工事現場産化石の提供（微化石研究に使用）。
- ・名古屋大学博物館：エゾイガイ化石の酸素同位体比分析研究用の試料提供。
- ・筑波大学：瑞浪層群産キキョク類化石の貸し出し（返却済）。

5. 研究論文の執筆

◆平成30年度には下記の論文が出版された。

安藤佑介・糸魚川淳二. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場（岐阜県瑞浪市土岐町）の下部中新統瑞浪層群明世層から産出した貝類化石. 化石 104号：1-2.

安藤佑介. 中村 旦・林 誠司. 2019. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場の瑞浪層群明世層山野内部層産真珠化石. 瑞浪市化石博物館研究報告第45号：95-98.

安藤佑介・木村敏之・小田 隆・府高航平・瀬尾和宏. 2019. 中新統産ヒゲクジラ類 *Isanacetes* (イサナセタス) 属の復元と瑞浪市化石博物館の展示への活用. 瑞浪市化石博物館研究報告第45号：99-120.

Karasawa, H., and T. Hirota. 2019. Two new species of *Planoprosopon* (Decapoda: Brachyura: Longodromitidae) from the Torinosu Group (Upper Jurassic-Lower Cretaceous), Shikoku, Japan. Bulletin of the Mizunami Fossil Museum 45: 27-32.

Karasawa, H., and M. Ohara. 2019. Establishment of a new genus for *Callianassa* (s.l.) *sakakuraorum* Karasawa, 2000 (Decapoda: Axiidea). Bulletin of the Mizunami Fossil Museum 45: 33-42.

Karasawa, H., S. Kishimoto, M. Ohara, and Y. Ando. 2019. Late Cretaceous Decapoda from the Izumi Group of Japan, with descriptions of two new genera and one new species of Axiidea and one new family of Brachyura. Bulletin of the Mizunami Fossil Museum 45: 43-85.

Karasawa, H., C.E. Schweitzer, and R.M. Feldmann. 2019. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8T3: Systematic descriptions: Superfamily Leucosioidea. Treatise Online 115: 1-22.

Schweitzer, C.E., R.M. Feldmann, and H. Karasawa. 2018. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8T2: Systematic descriptions: Superfamily Carpilioidea. Treatise Online 112: 1-22.

Schweitzer, C.E., R.M. Feldmann, H. Karasawa, and J. Luque. 2018. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8S: Systematic descriptions: Section Raninoidea. Treatise Online 113: 1-42.

(3) 展示資料等の購入（展示備品等購入事業）

- ・イサナセタス古生態環境復元画：約50万円
- ・デジタルサイネージ（受付用）：約9万円
- ・デジタルサイネージ（展示室用）：約15万円
- ・クジラ化石専用展示台：約20万円
- ・図書コーナー用書籍：約2万円

3) その他、博物館施設の充実

①展示の改装

- ・瑞浪北中学校工事現場から発見されたクジラ類化石とエゾイガイ化石を常設展示室に新コーナーを設営し、復元画とともに展示した（総事業費約 100 万円）。

②普及用電子機器の導入

- ・タブレット PC

来館者への説明やイベント時の説明、出張授業等で活用。1 台（20 万円）を購入した。3 月末までに講座等で 21 回活用した。

資料

平成 30 年度入館者数

（単位：人）

月	一般	小中	一般団体	小中団体	合計	平成 29 年度	比較
4	868	714	72	102	1,756	1,617	139
5	2,466	2,149	169	301	5,085	5,217	-132
6	646	473	77	92	1,288	1,165	123
7	923	686	124	257	1,990	2,322	-332
8	1,997	1,656	223	442	4,318	4,151	167
9	923	614	76	140	1,753	1,516	237
10	778	543	181	670	2,172	2,575	-403
11	862	587	320	1,087	2,856	2,777	79
12	387	307	105	282	1,081	844	237
1	440	346	11	6	803	620	183
2	589	460	23	52	1,124	880	244
3	1,116	1,064	26	71	2,277	1,694	583
合計	11,995	9,599	1,407	3,502	26,503	25,378	1,125

平成30年度野外学習地利用者

(単位：人)

月	個人組数	個人人数	団体組数	団体人数	組数合計	人数合計	人数 (H29)	比較
4	294	1,013	0	0	294	1,013	889	124
5	317	1,119	8	454	325	1,573	1,878	-305
6	150	472	6	205	156	677	681	-4
7	185	542	9	297	194	839	1,026	-187
8	361	1,285	14	535	375	1,820	1,417	-403
9	183	646	2	82	185	728	735	-7
10	206	676	23	1,575	229	2,251	1,812	439
11	225	743	23	1,562	248	2,305	2,269	36
12	71	202	12	404	83	606	429	177
1	68	198	0	0	68	198	161	37
2	85	262	1	19	86	281	264	17
3	216	741	5	175	221	916	799	117
合計	2,361	7,899	103	5,308	2,464	13,207	12,360	847

平成30年度各講座受講状況

(単位：人)

講座名	開催日	受講者数	定員
化石を使った素敵な宝物づくり	5/6	計 24 (2回)	計 30 (2回)
夏の化石教室養成編①	7/26	21	25
夏の化石教室養成編②	7/27	24	25
夏の化石教室養成編③	8/11	25	25
夏の化石教室認定編	8/19	9	20
恐竜の模型を作ろう (入門編)	8/6	23	25
恐竜の模型を作ろう (応用編)	8/6	15	15
コハクの原石を磨こう	10/28	28	25
小さな化石モンスターを探せ	11/18	19	20
コハクの原石を磨こう	11/25	34	25
レジンを使って鉱物・化石標本を作ろう	12/9	5	30
合 計		141	155

平成30年度みずなみ化石教室参加者

(単位：人)

半日コース		一日コース		上級コース	
開催日	受講者数	開催日	受講者数	開催日	受講者数
4月22日	32	4月23日	36		
5月20日	33	5月14日	25	5月26日	8
6月10日	26	6月4日	24		
7月15日	28	7月16日	30		
9月9日	29	9月9日	18		
10月14日	31	10月8日	28	10月27日	2
11月4日	31	11月4日	32		
12月2日	29				
1月14日	16				
2月18日	22				
3月18日	35				
開催日数 11日	314	開催日数 7日	193	開催日数 2日	10
				計 517人	

5. 協議事項

令和元年度事業内容

1) 普及活動の充実

①企画展の開催（定期展示会開催事業）

- ・名称 令和年度企画展「化石になった木とはっぱ」
- ・期間 7月20日（土）～9月29日（日）
- ・目的 主に瑞浪市とその周辺から発見された植物化石の紹介を行う。
- ・展示概要 これまで瑞浪市とその周辺から発見された主に葉っぱなどの植物化石、最近市内の方から寄贈された木の化石を主に展示する。あわせて本年2月に他界された植物化石研究者伊奈治行博士寄贈の標本もコーナーを作り展示する。

- ②ミニ展示会の開催：化石博物館ホームページでの広報のみであるが、テーマ性をもったミニ展示（展示ケース1～3ケース分）をエントランスホールまたはレクチャールームの一部で行う。

③講座等の開催（定期講座開催経費）

- ・名称 みずなみ化石教室（半日コース・一日コース）
- ・概要 小学校中学年以上を対象とし、化石博物館ボランティアの解説・指導により野外学習地での化石採集（半日コース）、石膏による化石レプリカづくり＋化石のクリーニング（1日コース）を行う。
- ・開催日 毎月1回
- ・定員 半日コース：30名、一日コース：30名
- ・参加費 半日コース 一般：500円、高校生以下：300円
一日コース 一般：1,000円、高校生以下：800円

- ・名称 みずなみ化石教室上級コース
- ・概要 少人数による化石採集、化石のクリーニング、種同定を行う。
- ・開催日 5月25日（土）、10月26日（土）
- ・条件 小学4年生以上、みずなみ化石教室参加経験者
- ・定員 10名
- ・参加費 一般：1,000円、高校生以下：800円
（入館料、教材費、保険代含む）

- ・名称 化石・鉱物を使ってアクセサリを作ろう！
- ・概要 レジンを使って瑞浪市から産出する水晶や貝化石の封入標本を作製する。

開催日 6月2日(日)
時間 9時30分から11時30分、13時から15時
定員 各回10組
参加費 一組1,200円(材料費、入館料、保険代を含む)
講師 当館学芸員

- ・名称 夏の化石教室～化石マイスター養成編～
概要 小学生以上を対象とし、専門家の解説・指導により野外学習地で化石採集、博物館別館で化石クリーニング等を行う。

開催日 7月25日(木)、26日(金)、8月10日(土)
時間 9時30分から15時30分
定員 25名
参加費 一般：1,200円、高校生以下：1,000円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 川瀬基弘氏、西岡佑一郎氏、村宮悠介氏、鈴木苑子氏、当館学芸員

- ・名称 夏の化石教室～化石マイスター認定編～
概要 化石マイスター認定編修了者およびみずなみ化石教室上級編修了者を対象に、地層観察・柱状図作り・化石のレプリカ作り・認定試験を行い、修了者には修了証を授与する。修了者は、今後学芸員立会いのもと、収蔵資料(化石・書籍)の閲覧が可能となる。

開催日 8月18日(日)
時間 9時30分から15時
定員 20名
参加費 一般：1,000円、高校生以下：800円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 当館学芸員

- ・名称 恐竜の模型を作ろう(入門編)
概要 恐竜について最新の研究成果を紹介し、恐竜の頭部骨格模型に色粘土で肉付けをする。

開催日 8月4日(日)
時間 9時30分～11時30分
定員 25名
参加費 一般：1,200円、高校生以下：1,000円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 徳川広和氏(恐竜模型作家)

- ・ 名 称 恐竜の模型を作ろう（応用編）

概 要 恐竜について最新の研究成果を紹介し、恐竜の全身骨格模型に石粉粘土で肉付けを行った後、皮膚の造形や彩色を行う。

開 催 日 8月4日（日）

時 間 13時～15時30分

定 員 20名

参 加 費 一般：1,700円、高校生以下：1,500円
（入館料、教材費、保険代を含む）

講 師 徳川広和氏（恐竜模型作家）

- ・ 名 称 コハクの原石を磨こう！

概 要 瑞浪でも見つかっているコハクについて紹介し、外国産のコハクを磨いて標本を作成する。

開 催 日 10月27日（日）、11月24日（日）

時 間 10時から12時、13時から15時

定 員 20名

参 加 費 一般：1,700円、高校生以下：1,500円
（入館料、教材費、保険代を含む）

講 師 マイケル・クツ氏（コハクアーティスト）

- ・ 名 称 洞窟から哺乳類化石を探そう！

概 要 洞窟の堆積物から哺乳類化石を拾い出し、種同定を行う。化石を観察し、哺乳類の進化について学ぶ。

開 催 日 11月17日（日）

時 間 10時から12時、13時30分から15時30分

定 員 20名

参 加 費 一般：1,000円、高校生以下：800円
（入館料、教材費、保険代を含む）

講 師 木村由莉氏（国立科学博物館）

④博物館実習生の受け入れ

概 要 7月下旬から1週間、実習生を受け入れる（現在なし）

⑤出前授業・化石資料貸し出しの実施（市内向け）

概 要 市内の小中学校を対象に、化石博物館の資料を授業用に貸し出す。要 請があった場合、主に野外学習地で採集できる化石をケースに入れて貸し出し、理科の補助教材として役立ててもらおう。また、要望があった場合は、学芸員が出向き、資料の解説を行う。

開催日 要望があった場合は随時（要予約）
講師 当館学芸員
対象 小学4年～中学3年
告知方法 4月に市内小中学校の校長会、理科部会、多治見市小中学校の理科部会で告知を行った。

⑥大学等との研究や授業の連携

- ・名古屋市立向陽高校国際科学科：松ヶ瀬上流の河原に露出した戸狩層に密集した貝化石の研究に対する指導を行う（5月～12月）
- ・名古屋市立向陽高等学校：校外学習の講師として展示解説、化石採集（8月2日）
- ・岐阜市科学館：岐阜科学塾の講師として展示解説、化石採集（9月23日）
- ・岐阜県教育委員会：博物館活用講座講師として教員対象の研修（10月11日）
- ・名古屋大学：大学博物館や理学部地球惑星科学科の実習に協力する。また、下記2件に関しては資料の提供を行った。
 - ・瑞浪産エゾイガイ殻のストロンチウム同位体年代
（担当：安藤、名古屋大学博物館と共同、今年度完了予定）
 - ・瑞浪産エゾイガイ化石の酸素同位体比による古環境の復元
（担当：安藤、名古屋大学博物館主導、研究協力）

2) 資料の充実と調査・研究

①調査・研究事業（化石資料調査収集事業）

(1) 調査

- ・北海道羽幌町：巣穴に保存された十脚類化石の調査、採集、9月を予定。

(2) 研究：学芸員の研究テーマ

- ・九州の十脚甲殻類（エビ・カニ）化石の研究（担当：安藤）
- ・日本産オキナワアナジャコ化石の再検討（担当：安藤）
- ・19世紀に外国人によって記載されたムカシエンコウガニ、ムカシメクラガニの国際動物命名規約に基づく諸問題の解決（担当：柄澤）
- ・生命の樹プロジェクトー十脚類、全群の系統解析に関わる共同研究
（担当：柄澤、アメリカ研究者チームとの共同研究）

(3) 研究：学会発表等

- ・瑞浪産エゾイガイ殻のストロンチウム同位体年代は化石博物館研究報告第46号に投稿予定
- ・九州の十脚甲殻類化石の研究はその一部を学術雑誌に投稿、受理された
- ・日本産オキナワアナジャコ化石の再検討については、本年6月にスロベニア共和国で開催の「第7回中生代・新生代十脚甲殻類化石シンポジウム」で発表予定

②古生物データベースの更新（資料検索システム管理経費）

引き続き収蔵資料のデータベース登録を行う。

③化石博物館研究報告の発行（定期研究報告発行事業）

令和2年3月に化石博物館研究報告第46号を300部発行し、国内及び海外の博物館・研究機関等へ送付する。

④備品の製作・購入（定期講座開催経費）

化石クリーニング用コンプレッサーを新たに購入する。既存のものは講座で使用する。購入費：約15万円。

地層観察地、化石の地下壕の地層清掃用の高圧洗浄機。購入費：約4万円。

6. その他

協議会委員名簿（平成30年4月1日～令和2年3月31日：任期2年）

氏名	住所	選出区分
大路 樹生	〒464-8601 名古屋市千種区不老町1丁目 名古屋大学博物館（TEL052-789-5767）	学識経験のある者
松岡 敬二	〒441-3147 豊橋市大岩町大穴 1-238 豊橋市自然 史博物館（TEL0532-41-4747）	学識経験のある者
中山 京三	〒509-6132 瑞浪市明世町山野内 305-1 （TEL090-3383-5454）	社会教育関係者
西尾 京子	〒509-6124 瑞浪市一色町 1-81 （TEL68-4780）	家庭教育の向上に資 する活動を行う者
間宮 弘一	明世小学校長 （TEL68-2807）	学校教育関係者